



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度

RI会長

ゴードン R. マッキナリー

RIテーマ

CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー第 2830 地区

# 八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー ● 築館 智大 会長 ● 小林 弘文 幹事 ● 平野 薫 SAA ● 久保 隆明

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6 八戸プラザホテル内  
TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128<https://8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30 開会



10月 地域社会の経済発展月間 / 米山月間

vol.14

第 2546 回例会 2023.10.31

12:30 ~ 八戸プラザホテル

司会：吉田美登紀副 SAA

RI テーマ

点鐘

- ・ロータリーソング
- ・クラブソング
- ・四つのテスト

## ゲストの紹介

八戸学院大学地域経営学科准教授 楊 麗栄様

## ビジター

南グループガバナー補佐 吉田賢治様 (八戸南RC)

地区大会実行委員長 妻神和憲様 (八戸RC)

地区米山記念奨学委員 山村和芳様 (八戸RC)

## 誕生日祝い



齋藤 昌子会員

## 記念日



齋藤 昌子会員



田村 隆直会員

## 認 証



米山記念奨学金寄付米山功労者  
優秀ロータリアン  
澤口忠彦会員

## ご挨拶



地区大会実行委員長 妻神 和憲様

地区大会の実行委員長を務めさせていただきました。お蔭様で何とか3日間、皆様のご協力もあり無事に終了することができました。築館ガバナーはアイデアマンでいろんなことを考える人で、彼の考えを少しでも地区大会に生かせるように八戸クラブ一同一生懸命努力しました。それにあってコ・ホストとして北ロータリーの方々にも様々ご協力いただきましてありがとうございました。今日はお礼を一言申し上げたくこの場に参上しました。本当にありがとうございました。

(食事)

## 会長要件

小林弘文会長



先日、地区大会がございました。ご参加された方、ご出席された方、大変お疲れ様でした。内容は機会を見てお知らせしたいと思います。

先日、浩々学園に能楽キャラバンのチケットの件も含めてお伺いしてきました。今春から来た園長先生、まだ若い方なんです。「来たばかりでよく分からない。過去3、4年はコロナで行事も出来なかった。資料は残っているけど実際どうすれば良いのかよく分からない」という感じでした。うちとしても出来ることがあれば協力したいと話してきました。

その第一弾としてクリスマスプレゼントを考えております。浩々学園ではクリスマス会は今年はやらないそうです。クリスマスの日にケーキを出して少し雰囲気味わってもらおうということでした。そこ

で図書カード1人1000円分くらいクリスマスプレゼントとして渡したいと思っております。

能楽キャラバンの方にも先生含めて9名程ご参加していただけるということで、タクシーの手配も北山会員にご尽力いただきました。子供達に喜んでもらえるような取り組みになればと思っております。

松戸東RCとの件です。9月に皆さんのご意見をいただきました。それをもとに松戸東さんとやり取りをしていましたら、松戸東さんから今年度、国際奉仕事業を新規で始めるので海外現地調査等、会員の親睦旅行等が入っているので、全員でどこかに行つて何かをするのは困難だなというお返事をいただきました。なので次の中山年度に向けて、来年の1、2月に松戸東の会長・会長エレクトを含めて数名、こちらからも数名行つて、次年度以降の話をしたいと思っております。また何か進展がありましたら皆さんにお知らせしたいと思います。

## 幹事報告

平野 薫幹事



- ◎地区大会参加のお礼状
- ◎地区大会協賛のお礼状
- ◎ガバナーエレクト国際協議会出席壮行会  
11月25日(土) 17:00～ ホテル青森3F  
登録料 10,000円

## 親睦委員会

片野 潤会員

### ニコニコBOX

#### 八戸RC

妻神和憲様：地区大会ご参加いただきましてありがとうございますございました。

山村和芳様：本日はよろしく願いいたします。

#### 八戸北RC

北山輝夫会員：本日は卓話よろしく願いします。

源新和彦会員：早退ごめんなさい。

平野榮子会員：楊先生よろしく願いします。

齋藤昌子会員：皆様、ご無沙汰いたしております。本日は、どうぞよろしく願いいたします。また、お祝をありがとうございます。楊先生ようこそお出でくださいました。

#### 米山記念奨学金

小林弘文会長：楊さん、本日は宜しく願いします。

平野 薫会員：楊先生よろしく願いします。

北山輝夫会員：

大入武志会員：

奥井義則会員：10月28日、北ロータリーゴルフコンペでお祝いありがとう。

澤口忠彦会員：

大沼 衛会員：

小金平育男会員：

神山智子会員：楊先生、本日は宜しく願いいたします。

佐々木悦郎会員：

片野 潤会員：楊先生、宜しく願いいたします。

田村隆直会員：

吉田美登紀会員：楊先生、本日は宜しく願いします。

## 出席報告

本日の出席率 63.2%  
前々回(10/3)の修正出席率 79%

## 米山学友卓話

地区米山記念奨学委員 山村和芳様



日頃は米山奨学金寄付に対し、ご理解とご協力、そして、いつもたくさんのご寄付をいただきありがとうございます。地区委員長の野坂より、今年度の米山寄付目標を普通寄付3000円、特別寄付20000円と掲げ、一人でも多くの奨学生が学ぶ事ができるように、そして日本と世界を結ぶ懸け橋になる人材を育成できるように皆様のご理解とご協力をお願いします、と仰せつかってまいりました。何卒宜しく願い致します。

今年度は八戸学院大学にテイ・カホウさんが米山奨学生として入学しております。現在看護実習期間であり卓話をする事が出来ないので、本日は米山学友の楊麗栄さんに卓話をしていただきます。楊先生お願いします。



八戸学院大学 楊 麗栄准教授

皆さんこんにちは。北ロータリーは2回目です。昨日判明しました。今日の卓話の内容は、前回、5年ほど前と若干ダブっているところもありますが、基本的に新しい内容になります。メインは私の仕事と研究、それから私とロータリーについてお話をしたいと思います。

いつも通り私の自己紹介を簡単にさせていただきます。私の名前は楊麗栄なんですけれども、中国の文字では日本語の文字よりすごく簡単になります。

楊麗榮 よう れい えい  
杨丽荣 (yáng lì róng)

**趣味：旅行、スポーツ、音楽など**  
**特技：**

私にとっては日本語の文字がすごく綺麗に見えるので日本語の文字が良いかなと思っております。私の名前は日本語読みだと「ようれいえい」なんですけど中国語読みだと「ヤンリーロン」です。

私の趣味なんですけど、旅行がとても好きで、5年前、八戸に来て何も右も左も分からなかった頃、仕事をしながら土日とかを利用して、青森県の細々した所を回ってみました。例えばガーリックセンターとかスノーピーと似た滝とか、一人で回ってみました。あとスポーツも好きで、日本に来る前は、相撲がなぜ人気なのか分からなかったんですけど、解説を聞いたり、小さい人が大きな人を倒すのは面白いなと思いました。土日は卓球をしています。音楽もとても好きで、今、二胡を習っています。

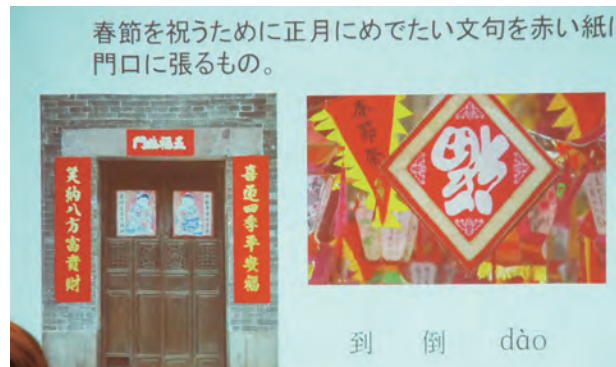
私の特技は、餃子作りです。焼き餃子は基本的に外れなく美味しく作れます。でも肉まんはよく失敗します。

私の生まれは四川省です。5、6歳の頃に西安に引っ越しました。昔は長安と言いまして中国の13の王朝がそこを都にしていました。人口は1000万人を超えています。大都会で兵馬俑や大雁塔があるとても歴史のある街です。唐や隋の時代は日本とはとても仲が良かったんですね。遣唐使の阿倍仲麻呂は中国でも有名で、西安には記念碑のある公園があります。唐の時代に彼は官僚になって詩人の李白とも大親友でした。中国との友好は1200年前から始まっているんですね。

今、世界情勢があまり良くなっていろいろあるんですけど、私のような人、若い頃に日本に来て、日本人と結婚して、日本に住んでいる人にとってはとても心苦しいことです。自分としては草の根活動を通して、なるべく中国と日本の友好のために力になればいいなと思って日々過ごしています。

私の仕事と研究なんですけれども、八戸学院大学地域経営学科の教員として働いております。担当している授業は、中国文化、留学生向けの日本語教育を担当しております。その他、基礎ゼミ、プレゼンテーションなど日本人の学生を対象に論文の書き方

などを教えています。教えるにくい部分はありますが、文科省の助成金をいただいておりますので、日々そのレポートをどう書くか研究しています。残念なことにうちの大学に中国語の授業がないのですが、中国語が好きな学生がいるので研究室で個別に教えています。



これは中国文化を取っている学生の授業風景です。中国では正月にめでたい文句を赤い紙に書いて貼る習慣があります。到(ダオ)は到着の到、日本語と同じ意味です。倒(ダオ)は逆さまという意味です。赤い紙に「福」と書いて逆さまに貼ることで、福が早く来るという意味合いになります。学生たちには中国の文化を聞きながら習字を体験してもらいました。

真ん中の写真は今日これなかったテイ・カホウさんです。彼女は看護学科の3年生で中国の看護資格はすでに取得しています。中国では看護技術以外に漢方とか中医学について



でもちょっと習っていたそうです。この授業では中国の医療や健康についてお話しましたので、彼女に協力してもらって耳のツボを教えてもらったりしました。中国の太極拳も体験してもらいました。

私の仕事の一つは教員として働いておりますけれども、大学の国際教育局にも兼務しております。主に中国の大学との連携、留学生の受入れ、これは高校も含めています。うちの高校に中国から6名の留学生が来ています。地域住民を交えたイベントの企画も実施しております。今年度は2月に行う予定です。案として、「世界文化体験」をシリーズでやっていこうと考えています。初回なので中国の文化の紹介です。





これは2022年西安外国語大学とのオンライン交流の様子です。こういう活動を通して、学生同士、教員同士も含めて国際理解を深められていると思います。

研究テーマは、昨年文科省の科研費を獲得して「QRコードを活用した医療者向けの会話と異文化理解の『やさしい日本語』の教材開発」について研究しております。私は、言語と異文化理解をメインに研究していて、医療関係は詳しくないので看護学科の先生と一緒に研究しております。

大学の研究費もいただいて「多文化共生社会を目指した異文化コミュニケーショントレーニングの効果性—日本人住民と外国人住民を対象とした双方向の試み—」について研究しております。私はこの大学に勤務して、外国人教員が私を含めて4人いるんですけども、留学生は少ない方です。でも習慣が違うのでギクシャクすることもあるんですね。

日本では50人に1人が外国人になってきています。50年後は10人に1人が外国人になると言われているので外国人と共生していかなければなりません。青森県はどうかというと、昨年の統計ですが、青森県の外国人は6702人、八戸市では1371人、県の市町村の中では一番多いんです。八戸は多いんですが、青森県は全国ではワースト3、4番目なんです。まだ少ないんですけどもどんどん増えていくと思います。そうすると皆さんは日常的に外国人と接することになるかと思えます。

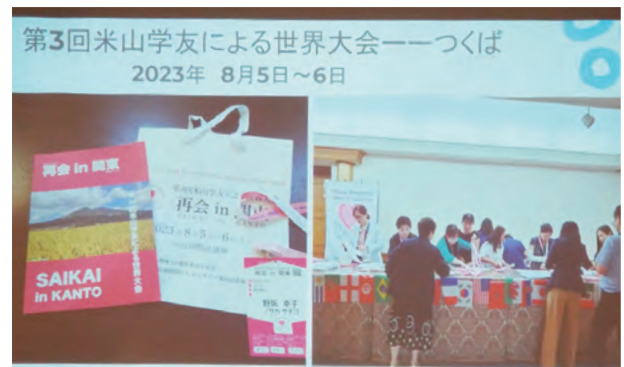
外国人の受け入れは地域経済の活性化に貢献しています。だけど外国人を受け入れることで摩擦もあります。中国、東南アジアはそこまで時間を守らないんですよ。特に友達同士だと1、2時間の遅刻は普通です。遅刻していいわけではありませんが文化の違いなので、トレーニングをしてお互いの文化を知って誤解や偏見を減らすということが私の研究です。

私とロータリーなんですけども、2002～2003年

に米山奨学生として新潟の分水ロータリークラブから支援をいただきました。その時のカウンセラーとは毎年連絡を取り合っていて、お歳暮も贈り合っています。



2017年、私が博士課程を修了した時は他のロータリーの方が祝ってくださって、昨年、今年と奥様と一緒に八戸に来ました。1年間しか奨学金をいただけてないんですが、その繋がりは何十年も続いています。その1年間で終わったわけではなくて続いている所が良いことだなと思っております。私が八戸に来てすぐロータリーと連絡をとりまして、実は連絡がとれたのも先ほどのロータリアンの紹介です。



青森県の学友会は15年前、2008年に承認を受けて国内28番目の学友会となっています。コロナで活動は中止していたんですけども今年の5月に再開しました。8月にはつくばで米山学友による世界大会が行われました。私達も野坂委員長をはじめ学友6名で参加しました。いろんな国籍の人がロータリーの求心力で集まって、そこに行ったら国籍がないという感じです。

ロータリアンは私にとって恩人でもあって、皆さんは国際支援とか一生懸命やってくさるので、すごく魅力だと思っております。これからも私はそれを基準にして頑張っていきたいと思っておりますので引き続きよろしく願いいたします。

点鐘

(誤字脱字がございましたらご容赦ください)